

加入を希望する場合は別途「保証協会団信」申込書が必要と

なります。また、別途保険料も必要となります。

# 保証 人等明細

種	別	1 連帯保証人 2 物上保証人	
申込	人関係	1 代表者     2 役員     3 事業承継予定者     4 親族       5 親族(同一生計外)     6 友人・知人     7 関連法人     8 その	
1	名 た は 人 名	フリガナ 1 男 (	生年月日 西暦 明大昭平令       2 女または お設立年月日 年 月月 日
住	所	フリガナ	Tel ( ) —
職	業	1 会社員 2 公務員 3 自営( ) 4 その他(	) 年 収 百万円
		所有不動産 1 無 2 有 土地	m <sup>²</sup> 建物 m <sup>²</sup>
n 去?		所在地	時価合計 百万円
保有資産状況			預金・その他 百万円
			負債残高 百万円

【事1】

【 表 1 】						
制度名	略称					
開業資金	府開業					
小規模資金	府小規模					
小規模企業サポート資金(市町村連携)	府小規模(連携)					

### 申込人(企業)概要



●年

債務(借入)合計

10 百万円

14日

※前回保証利用後、変化のない項目は、記入を省略して結構です(初めてのお申込みの場合は、全項目記入してください)。

西暦 1 明治前 2 明 3 大 4 昭 (5 平 6 令 2 8 年 1 0 月 創業年月 (開業) 込

申込人(企業)概要を作成した日を ご記入ください。

**2**月

申込人(企業)の沿革、特色、最近の動向等

- ・平成28年10月、現在地にてレストランHISTORYをオープン。
- ・低価格低カロリーのメニューを揃えており、昼夜ともサラリーマンの来客が多い。
- ・最近、仕入価格が高騰するも、価格に転嫁できず、利益が減少。

現在の事業について、いつから始めて、具体的にどのようなことを行い、最近どのような状況 にあるのか等、具体的にご記入ください。

経

営

者

略

歴

許

人

企

業

 $\mathcal{O}$ 

概 要

> 西暦 1 明 2 大(3 昭 4 平 5 令 5 1 年 4 月 生年月日 7 日

- ・平成11年、学校卒業後、有限会社○○食堂に入社。
- ・平成18年、有限会社○○食堂を退社し、株式会社レストラン△△に入社。
- ・平成28年、独立し、HISTORYを開業、現在に至る。

申込人の方の生年月日および現在までの略歴をご記入ください。

特許保有 (1 )無 2 特 登録番号 (内容)

認証または申込人国家資格

·調理師免許

取				L# 5	回収条件					144 5.11	支払条件			
引引	主	会社》	名	構成比 (%)	現金 (%)	手形 (%)	回収サイト (日)	主	会社名	構成比 (%)	現金 (%)	手形 (%)	支払サイト (日)	
	な	一般客	***************************************	100	100		0	な	○○食品店	50	100		30	
先	販	\						仕	△△米穀店	10	100		30	
状	売	\	\						××酒店	20	100		30	
況	先							先	他	20	100			
<i>①</i> L			主なり	販売先およ	び仕入先は	、取引高の	多い順にご記入	ください	<u>'</u>					

認

証

資

格

所不	有不動産有無	1 無 2 有							
ᇙ	所 種類 申込人が不動産を所有している場合「有」に○を		所在地	名義人	土	地	建物	時何	fatti
$\overline{}$			)/ 11_1E	4 我八	自己所有	借地	<b>建7</b> //	h-21	Щ
して詳	#細をご記入くださ\	`.			nî	nî	m²		百万円
不	営 業 所						000000000000000000000000000000000000000		
動							***************************************		
293	工場・店舗								
産									
概	自 宅	大阪府大阪市	北区梅田3丁目3番20号	本人	101		80	15	
113/1									
要	その他								
	8							15	百万円

近隣不動産取引等を参考に時価合計額をご記入ください。 担保に提供している場合の根抵当権極度額や抵当権債務 残高の合計金額をご記入ください。

申込時点よりさかのぼって、1年間の月別仕入高をご 資産・負債および収入・支出 について、またいつ時点なのかをご記入く ださい 資産と負債に記入した日付からさかのぼって、1年以内 の収入と支出の合計金額をご記入ください。 個人事業者は、太線内の該当項目にご記入ください。 最近12か月の仕入 なお、太線外でもわかるものがあればご記入ください。 法人事業者は、太線内・外とも試同日付でご記入ください。 2,316 千円 /2資産と負債 ※1 収入と支出 ※2 3 2,714 千円 (令和 ●年 1月31日現在) (令和○年 2月 1日~令和●年 1月31日) 現金・預金事業用に限定 拉手形 仕入高 売上高 2,164 千円 4 月 貸 1,574 千円 0 千円 31,884 千円 89,949 千円 借 受取手形 買掛等 外注工賃 工賃収入 千円 5 月 2,573 千円 千円 千円 千円 -2,513未回収の売上代金。 未払いの代金等。 売掛金 給料 (その他収入) 照 千円 3,316 6 月 千円 千円 452 0 千円 14,135 千円 表 商品等在庫 裏書手形 諸経費 千円 事業にかかる広告費・運搬費・光7 月 1,984 上 千円 4,327 千円 熱費・賃借料等の合計額。 931 千円 損 支払利息 十批,建物,機械等 受取利息 供入金 千円 月 2,693 7,202 < 270 千円 2,349 千円 千円 千円 益 その他流動資産 期首商品等在庫 その他負債 期末商品等在庫 計 2,882 千円 事業用の資金として借入している残高をご 千円 千円 千円 記入ください。なお、事業用の資金とは、保 算 証協会付借入金、金融機関以外からの借 その他固定資産 資本金 収益 入金等含みます。 10 月 3,107 千円 千円 千円 事業用に保有している土地・建物(近隣不動産取 引等を参照)、機械・器具・車両(時価の評価額を 算出)等、自己所有のものの合計額。 内部留保 特別損失 特別利益 月 3,207 千円 11 千円 千田 千四 当期損失金 千円 12 月 2.511 【「貸借対照表と損益計算書」の中で 千円 千円 太線外でもわかるものがあればご記入ください。】 合計 千円 月 2,417 千円 千円 千円 千円 定期•積立預金 普通•通知預金 金融機関 • 本支店名 当座預金 割引残高 借入金残高 借入金月返済額 金 融 いろは銀行中央支店 千円 千円 千円 1,500 1,357 千円 1,571 97 機 関 千円 千円 にほへ信用金庫西支 預金、借入金等、金融機関との取引状況についてご記入ください。 10,280 120 胶 ※非事業用の取引(定期・積立預金、住宅ローン等)も含めてご記入ください。 引 ※申込書記入時点での残高をご記入ください。 千円 千円 状 ※申込希望金融機関と取引がある場合は、必ずご記入ください。 況 日本政策金融公庫. ※日本政策金融公庫(旧国民生活金融公庫)からの借入金がある場合は、「日本 政策金融公庫」に○をして、「借入金残高」、「借入金月返済額」をご記入ください。 千円 4,884 千円 131 その他( か金 借入先氏名 借入金残高 月返済額 期限 割引残高 ら融 の機 大阪一郎 519 借 関 知人・家族・親戚・取引先・カード会社・消費者金融等、金融機関以外から 入以 の借入があればご記入ください。 金外 年間生計費 (個人事業者の場合に記入) 年 4,800 千円 (同一生計人数) **4**人

### ※2 【「収入と支出」について】

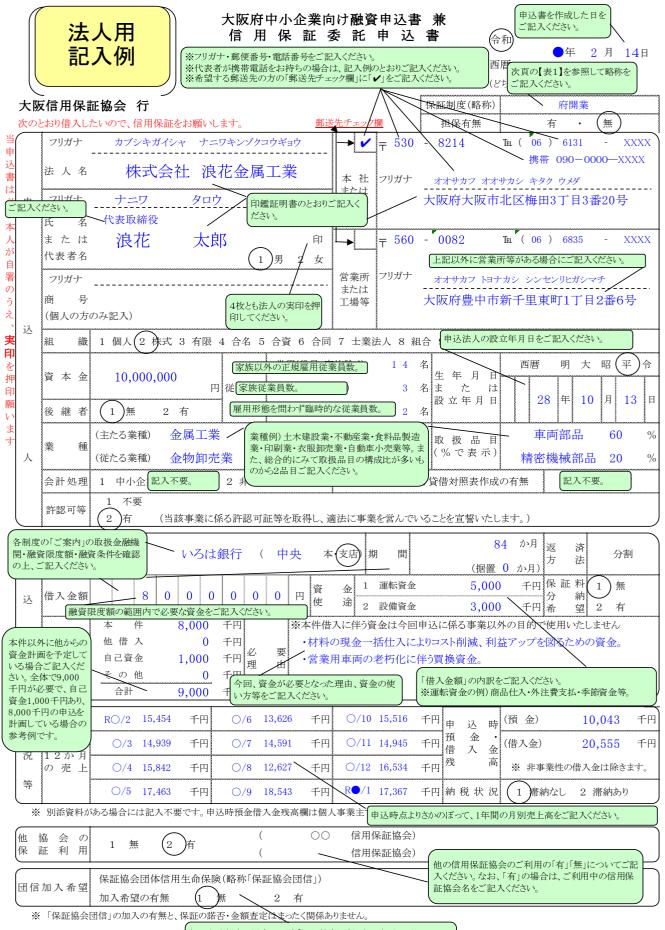
※1 【「資産と負債」について】

最近2か月以内における資産と負債の残高

《個人事業者の場合》 資産と負債に記入した日よりさかのぼって、1年間の合計をご記入ください。 《法人事業者の場合》 前期決算日から2ヵ月を超えている場合は、前期決算日以後の仮決算をご記入ください。

● 最近2ヵ月以内の月末における資産と負債の状況をご記入ください。

申込人家族の1年間の生活費およびその同一生計人数をご記入ください。



加入を希望する場合は別途「保証協会団信」申込書が必要となります。また、別途保険料も必要となります。

 保証人
 等
 期
 細
 保証人になっていただく方の明細についてご記入ください。

種	別	① 連帯保証人 2 物上保証人		
申込。	人関係	①代表者     2 役員     3 事業承継予定者     4 親族(同一生計)     印鑑証明書のとおりご記入くださ       5 親族(同一生計外)     6 友人・知人     7 関連法人     8 その他(	50 %	
	名 た 人 名	フリガナ     ナニワ タロウ     生年月日をご記入ください。       食花 太郎     1 男 2 女または設立年月日       しまたは設立年月日     5 7 年	$\Gamma$	平 令 1 6 日
住	所	〒577 - 0035       フリガナ・郵便番号・電話番号・年齢・職業・携帯電話をお持ちの方は携帯電話番号をご記入ください。       大阪府東大阪市御厨中2丁目1番1号 携帯 090-0000-XXXX		
職	業	1 会社員 2 公務員 3 自営( ) 4 全の他(代表取締役 ) 年 収	7	百万円
		所有不動産 $1$ 無 $2$ 有 $2$ 土地 $2$ $2$ $2$ $2$ $2$ $2$ $2$ $2$ $2$ $2$		
伊士次	14.44.	所在地時個合計	4	百万円
保有資産状況		大阪府東大阪市御厨中2丁目1番1号 預金・その他	8	百万円
<b>保証人</b> (	カ方が不耐	食債残高 産を所有している場合にご記	2	百万円
入くださ		近隣不動産取引等を参考に時価合計額をご記入ください。		

【 衣 】 】	
制度名	略称
開業資金	府開業
小規模資金	府小規模
小規模企業サポート資金(市町村連携)	府小規模(連携)

### 申込人(企業)概要

●年

2月 14日

※前回保証利用後、変化のない項目は、記入を省略して結構です(初めてのお申込みの場合は、全項目記入してください)。

由 込 人

企

業

0)

西曆 1明治前 2明 3大 4昭 5平 6令 28年10月 創業年月 (開業)

申込人(企業)の沿革、特色、最近の動向等

申込人(企業)概要を作成した日を ご記入ください。

・平成28年10月、現在地にて株式会社浪花金属工業を創設。

- ・金属工業と金物卸売業を営み、特に特殊金属加工に強みをもつ。
- ・最近、材料等の仕入価格が高騰するも、価格に転嫁できず、利益が減少。

現在の事業について、いつから始めて、具体的にどのようなことを行い、最近どのような状況 にあるのか等、具体的にご記入ください。

概 要

経

営

者

略

歴

5 7 年 西暦 1 明 2 大 (3 昭) 4 平 5 令 5月16日 生年月日

- ・平成14年、学校卒業後、○○金属株式会社に入社。
- ・平成21年、○○金属株式会社を退社し、株式会社△△工業に入社。
- ・平成28年、独立し、株式会社浪花金属工業を設立、現在に至る。

申込法人の代表者(代表取締役等)の方の生年月日および現在までの 略歴をご記入ください。

特	特許保有 (1) 無 2 有 登録番号	認証	認証または申込人国家資格 ・ISO XXXXX
	(内容)		
		資	
許		格	

取			1# 5	回収条件					144 5	支払条件			
	主	会社名	構成比 (%)	現金 (%)	手形 (%)	回収サイト 主 (日)		会社名	構成比 (%)	現金 (%)	手形 (%)	支払サイト (日)	
引	な			(70)	(%)	(口)	な			(70)	(70)	(日)	
先	販	○○金物	40	50	50	120	44-	仕 ○○金属㈱		100		30	
		△△金属 30 50 50 120 120		△△産業	30	50	50	120					
状	売	㈱××金物	20	100		45	入	他	10				
況	先	□□金属工業㈱	10	100		45	先				/		
101				_ (		3 3 mart = 11							

主な販売先および仕入先は、取引高の多い順にご記入ください。 所有不動産有無 1 無 (2) 有

申込	去人もしく	くは代	表者の	の方が不動産を所有して詳細をご記入ください。	所在地	名義人	土	地	建物	店	r価
( ( )	- CV 3場合「有」にしてして詳細でこれ人へにさい			(計画をこ言)人へたさい。	// 112-40	1我八	自己所有	借地	Æ107	11/1	ІЩ
有	本		社	大阪府大阪市:	北区梅田3丁目3番20号	株式会社 浪花金属工業	82	m²	71	5	百万円
不	営	業	所								***************************************
動産	工場	• 店	舗								***************************************
概	自		宅	大阪府東大阪	市御厨中2丁目1番1号	浪花太郎	72		85	4	>>>>>>>>>
要	そ	の	他								
								- 時価合計		9	百万円

近隣不動産取引等を参考に時価合計額をご記入 ください。担保に提供している場合の根抵当権極 度額や抵当権債務残高の合計金額をご記入くだ さい。

債務(借入)合計

6

百万円

最近2か月以内における資産と負債の残高に

## ついて、またいつ時点なのかをご記入ください。資産・負債および収入・支出

申込時点よりさかのぼって、1年間の月別仕入高をご記入ください。

	★ 個人事業者は、	上線内の該当項日	にご記入くた	さいま	カ期決算日翌	目から資	産と負債に記入した!	目付までの				/	
	なお、太線外で	もわかるものがあれ	ばご記入くだ	さい。し		_ 16/\\/			J #	是近1	12か月の仕	入	
	★ 法人事業者は、	太線内・外とも訂同	目付でご記入	ください。				/	RO /2	月	8,324	千円	
	資産と負債 ※1			収入	と支出 ※	2	/		Í				
	(令和●年 1月31日現	在)		(令和	○年 2月 1	日~令	和●年 1月31日)		3	月	7,645	千円	
	現金•預金	支払手形	T			<b>仕</b> 入高 売上高							
貸	10,043 千				80,084	千円		千円	4	月	8,164	千円	
借	受取手形	買掛等			工賃		工賃収入						
対	13,074 千	円 12,0	06 千円		9,827	千円	23,414	千円	5	月	7,326	千円	
照	売掛金	割引手形		給料			(その他収入)		6	月	7,771	∡m	
表	18,678 千	円 10,7	16 千円		35,140	千円		千円	U	Л	1,111	十円	
ک	商品等在庫	裏書手形		諸経	•				7	月	9,532	千円	
					14,726	千円	5 F. 41 H	千円	·				
損	土地·建物·機械等 10,293 千	借入金	55 千円		利息 364	<b>≄</b> m	受取利息 221	千円	8	月	8,326	千円	
益	その他流動資産	その他負債	·		商品等在庫	117	期末商品等在庫						
計	5,691 千		千円		39,726	千円	34,261		9	月	7,364	千円	
算	その他固定資産	資本金		その他営業外費用			その他営業外収						
書	2,346 千	円 10,0	00 千円		2,812 千円			千円	10	月	8,469	千円	
		積立金等内	積立金等内部留保		損失		特別利益	1.1	_	7 001	千円		
	千	円 7,1	7,112 千円		千円		千円		11 /		7,231	1 1 1	
	当期損失金	当期利益金		当期利益金		当期損失金 千円		12	月	7,654	千円		
			8,857 千円					12 ).					
	合計 82,446 千	合計 円 82.4	46 千円	合計	191,536	<b>千</b> 田	合計 191,536	千円	R /1	月	8,247	千円	
	金融機関•本支店名	定期•積立預金			当座預		割引残高		金残高		借入金月记	反次質	
金 融	いろは銀行中央支店	千円		千円		千円	千円	1,324		·円	84	千円	
機 関			0,020					-		+			
取引	にほへ信用金庫西支店	千円	=,110	千円	2,305	千円	千円	1,564		·円	72	千円	
状 況 <b>〈</b>	)	頃金、借入金等、金融 ※申込書記入時点で ※申込希望金融機関	の残高をご記	入ください	`.			_		·円		千円	
		(旧国民生活	金融公庫	からの借入金	含がある場	合は、「日本政	2,346	<del>)</del>	·円	96	千円		
か金ら融	借入先氏	借入先氏 策金融公庫」に○をし				けること	FL/\\/C&V \	/			割引残高		
の機	浪花太郎	3	14,321	14,321		先・カード	会社•消	4費之	子会融等 全部	融			
入以 金外	○○金属	株	1,000	代表者・役員・知人・家族・親戚・取引先・カード 1,000 機関以外からの借入があればご記入ください。					A IL II	, <sub>&gt;&lt;</sub> : E	TOTAL CAR	1,1,4	
年	間生計費 (個人事業者	の場合に記入)	年			記入不明	要。計人	数)	. 人				

### ※1 【「資産と負債」について】

● 最近2ヵ月以内の月末における資産と負債の状況をご記入ください。

### ※2 【「収入と支出」について】

《個人事業者の場合》 資産と負債に記入した日よりさかのぼって、1年間の合計をご記入ください。 《法人事業者の場合》 前期決算日から2ヵ月を超えている場合は、前期決算日以後の仮決算をご記入ください。